

始良・伊佐地域 感染症情報

2020年第24週報 (6月8日~6月14日)

発行：始良・伊佐地域振興局保健福祉環境部 発行日：令和2年6月17日

【お問合せ先】鹿児島県始良保健所 TEL (0995) 44-7956 / FAX (0995) 44-7969

感染症情報は、始良・伊佐地域振興局ホームページに掲載しています！

6月12日、県内11例目の新型コロナウイルス感染者（鹿児島市居住）が確認されました。

については、先般、厚生労働省によって示された「新しい生活様式」に沿って、引き続き、以下のとおり、感染予防・感染拡大防止に努めていただくようお願いします。

- ①身体的距離の確保（人との距離はできるだけ2m。最低1m）、②マスクの着用（外出時や、屋内にいるとき、会話をするときは、症状がなくてもマスク着用）、③手洗い（流水と液体石けん）、④換気、⑤「3密（密閉、密集、密接）の回避、⑥感染者が発生している地域への移動は控える。

★ 全数把握疾患の報告数 ※ [] 内は本年累積患者報告数

種別	大口保健所管内	始良保健所管内	鹿児島県（速報値） ※修正される可能性があります。
一類感染症			
二類感染症	結核（肺結核）1 [3]		結核6 [105]
三類感染症			
四類感染症			日本紅斑熱1 [2]、レジオネラ症1 [6]
五類感染症		後天性免疫不全症候群1 [1]	アメーバ赤痢1 [3]、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症3 [8]、急性脳炎2 [7]、後天性免疫不全症候群1 [6]、侵襲性肺炎球菌感染症1 [19]

※ 新型コロナウイルス感染症については、ウイルス遺伝子確認後、計上されます。

★ 定点把握疾患の報告数

定点報告疾患	警報基準値		注意報基準値	大口保健所管内				始良保健所管内				県全体		
	開始基準値	終息基準値		1週前	今週		1週前	今週		今週				
				定点当たり報告数	報告数(人)	定点当たり報告数	前週からの増減	定点当たり報告数	報告数(人)	定点当たり報告数	前週からの増減	報告数(人)	定点当たり報告数	前週からの増減
インフルエンザ	30.00	10.00	10.00	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
RSウイルス感染症	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	7	0.13	↗
咽頭結膜熱	3.00	1.00	-	0.00	1	1.00	↗	1.00	11	1.57	↗	50	0.94	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00	4.00	-	0.00	0	0.00	→	1.57	11	1.57	→	90	1.70	↗
感染性胃腸炎	20.00	12.00	-	2.00	2	2.00	→	2.71	31	4.43	↗	173	3.26	↓
水痘	2.00	1.00	1.00	0.00	0	0.00	→	0.00	1	0.14	↗	9	0.17	↗
手足口病	5.00	2.00	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	8	0.15	↓
伝染性紅斑	2.00	1.00	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	1	0.02	↓
突発性発しん	-	-	-	0.00	2	2.00	↗	0.29	3	0.43	↗	36	0.68	↓
ヘルパンギーナ	6.00	2.00	-	0.00	1	1.00	↗	0.14	0	0.00	↓	33	0.62	↗
流行性耳下腺炎	6.00	2.00	3.00	0.00	0	0.00	→	0.00	1	0.14	↗	11	0.21	↗
急性出血性結膜炎	1.00	0.10	-	△	△	△	△	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
流行性角結膜炎	8.00	4.00	-	△	△	△	△	0.00	0	0.00	→	1	0.14	↓
細菌性髄膜炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
無菌性髄膜炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
クラミジア肺炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
インフルエンザ入院患者（人）	-	-	-	0	0	△	→	0	0	△	→	集計中	△	

※ 警報・注意報の「-」は対象としないことを意味します。

※ 警報・・・赤色の太枠部分、注意報・・・黄色の太枠部分

○新型コロナウイルス感染症

「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

適宜マスクをはずしましょう

○夏期の気温・湿度の高い中でマスクを着用すると、熱中症のリスクが高くなるおそれがあります。このため、屋外で人と十分な距離（少なくとも2m以上）が確保できる場合には、熱中症のリスクを考慮し、マスクをはずすようにしましょう。

○マスクを着用している場合には、強い負荷の作業や運動は避け、のどが渇いていなくてもこまめに水分補給を心掛けるようにしましょう。また、周囲の人との距離を十分にとれる場所で、適宜、マスクをはずして休憩することも必要です。

○新型コロナウイルス感染症を予防するためには、冷房時でも換気扇や窓開放によって換気を確保する必要があります。この場合、室内温度が高くなるので、熱中症予防のためにエアコンの温度設定をこまめに調整しましょう。

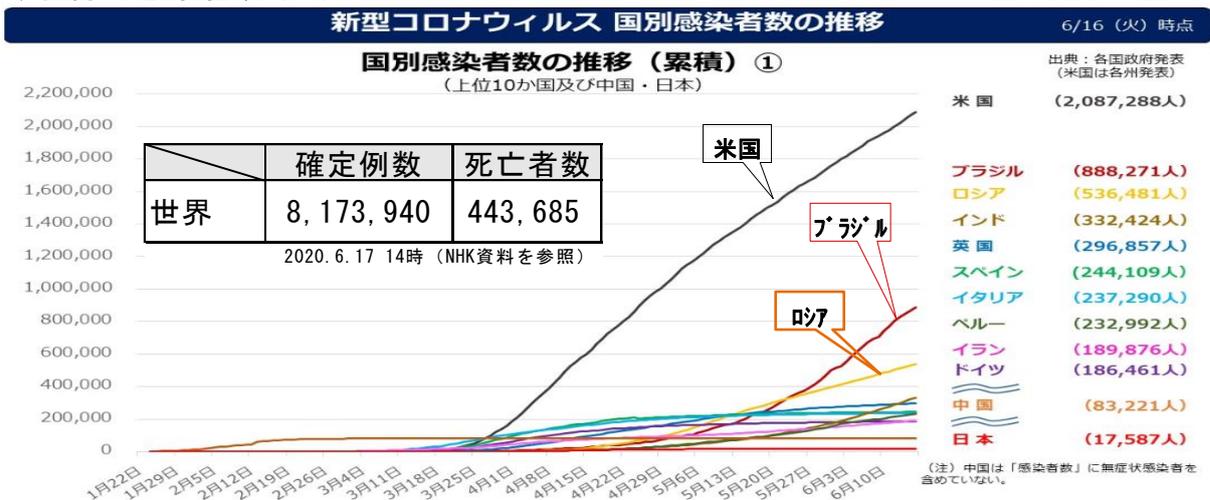
日頃から健康管理をしましょう

○日頃の体温測定、健康チェックは、新型コロナウイルス感染症だけでなく、熱中症を予防する上でも有効です。体調が悪いと感じたときは、無理せず自宅で静養するようにしましょう。

○新型コロナウイルス感染症の発生状況

◇世界の感染者数（人）

グラフ：2020.6.16 時点（外務省 HP を引用）



◇国内の感染者数（人）

棒グラフ：感染者数、折れ線グラフ：死亡者数（2020.6.17 0:00 時点、NHK 資料参照）

